

令和6年度 港南地区 幼保小教育交流事業活動報告

活動テーマ

- 保育士、幼稚園教諭、小学校教諭が合同で研修を行い交流することにより子どもの成長を踏まえた幼児教育と小学校教育の連携と充実を図る。
- 子どもの成長発達の連続性を共通理解し、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図る。

活動テーマについて

- こども園、幼稚園、保育園、小学校と顔を合わせて交流することの大切さを確認し、活動をしていく。
- 子どもの育ちに必要なこと、より身近な交流にしていくための在り方について、共通理解を図っていく。

交流事業対象の園・校数

- | | |
|--------|-----|
| ・ こども園 | 7園 |
| ・ 幼稚園 | 11園 |
| ・ 保育所 | 43園 |
| ・ 小学校 | 21校 |

年間活動報告

運営組織

○実行委員は、幼・保・小から選出された8名をもって構成されます。
(委員長1名、副委員長2名、庶務3名、会計1名、記録1名)

○地域を5ブロックに分け、各ブロックの1園・1校(公開保育・公開授業実施)がブロック長を担当します。

令和6年度 ブロック長

| | | |
|--------|----------|----------------|
| 第1ブロック | 芹が谷南小学校 | 港南ひまわり保育園 |
| 第2ブロック | 下野庭小学校 | 野庭保育園 |
| 第3ブロック | 港南台第一小学校 | 美し野幼稚園 |
| 第4ブロック | 南台小学校 | 笹下保育園 |
| 第5ブロック | 桜岡小学校 | キッズガーデン横浜最戸保育園 |

活動報告① 年間計画

年間を通して、下記のことに取り組みました

- ① 前期(6月)・後期(2月)総会・・・総会は書面総会としました
- ② ブロック交流会(6月)
- ③ 健やか子育て講演会(港南公会堂 10月)
- ④ 幼稚園、保育園と小学校の交流会(随時)
- ⑤ 公開保育・公開授業(各ブロック)
- ⑥ 実行委員会(7回)

活動報告② ブロック交流会

○6月中に各ブロックの小学校を会場にして交流会を行いました。

- ・顔の見える関係づくりを重ねていくよい機会となりました。
- ・交流計画等、意見を交換でき参考になりました。
- ・園や学校の普段の話を共有できて有意義でした。

活動報告③ 健やか子育て講演会

<講師>

澤口 ゆりあ 様(臨床心理士・公認心理士・スクールカウンセラー
株式会社フェニックスプロジェクト代表取締役)

<講演テーマ>

「デジタルデバイスから子ども達を守る」
～子ども達の脳を守るために大人に知ってほしいこと～

活動報告④ 公開保育

第1ブロック 港南ひまわり保育園 0～2歳児

2024年11月13日(水) 9:45～10:45

各年齢の発達状況に合わせた活動を設定して行いました。

0歳児は感触、運動遊び、1歳児は手指遊び、2歳児は運動、コーナー遊びを設定し、子ども達は思い思いに、楽しい時間を過ごしました！

0歳児「感触、運動遊び」 ～ 様々な素材や変化の違いを楽しむ ～

絵の具の柔らかさ
気持ちいい！

ボンボンが
いっぱいだ～

指先でポチ！
プチプチ音が
するよ♪

次はどれを触って
みようかな…？

1歳児「手指遊び」 ～ 指先が器用になり、集中力も高まって 更に様々な遊びを楽しむ ～

ここに置いて
みようかな？

カラーポリ袋で
風船遊び♪

シール貼り
楽しいな☆

どのクービーに
しようかな？

2歳児「運動、コーナー遊び」 ～ 色々な事に挑戦して、友達と 一緒に楽しむ ～

順番や滑るタイミング
が上手になりました！

手足と指の力がつき、
こんなに登れるよう
になりました！

バランスと
集中力！！

紙コップのお城
上手に積み上げ
られるかな？

コーナー遊び☆
次はどれで
遊ぼうかな？

野庭保育園公開保育

各クラスの主な活動内容



日時: 2024年9月17日(火) 9:45~10:45

テーマ: 子どもが主体的に遊びを楽しむ保育

ねらい: 8月のなつまつりを体験し、気づいたり、考えたり、予想したことを通して改めて友だちと一緒に楽しむ。異年齢交流の関わりの中でやり取りを楽しむ。

「あきまつりごっこをたのしもう」



お神輿もかつぎました。

【おみせや】

3歳児クラスでは、様々な素材を使っておにぎり、焼きそば、ハンバーガー、ゼリーにジュースなど、食材を異年齢で協力しながら作り上げました。当日は売り手と買い手とのやり取りを参加して下さった先生方とも楽しむことができました。フードコートもあり、食事できました。



【ゲームあそび】

4歳児クラスでは、魚釣り、ストラックアウトや輪投げなどの手作りゲームを楽しみました。魚釣りでは、魚の図鑑を見ながら、一人ひとり特徴のある魚を作っていました。輪投げではペットボトルを利用し、カラフルな輪投げに仕上がりました。



【おばけやしき】

5歳児クラスでは、トンネルおばけ、びっくり箱おばけ、手出しおばけなど、子どもたちのアイディアの詰まったおばけを様々な素材で作りました。当日は自分たちで作ったお面をつけて、おばけになりきり、お客さんとの関わりを楽しんでいました。



活動(制作)「はさみと折り紙の制作」

【ねらい】

- ・はさみ…紙を動かしながら、フリーハンドで丸を切る。
- ・折り紙…空間をイメージしながら指先を使って丁寧に折る。
- ・バレンタインに興味を持ち、大好きな人へ気持ちを込めて作る。



はさみ

★これまでの経験

- ・年少時 → 四角い紙の角を切り落として丸にする。
- ・年中時 → 紙に描かれた線に沿って、紙を動かしながら切る。

★今回は…

年長へ向けて、初めて線の描かれていない紙を、丸をイメージしながら紙を動かし丸を切ることに初挑戦!!

折り紙

★これまでの経験

- ・年少時 → 角を合わせてしっかりと折り目をアイロンがけ。
- ・年中時 → 様々な形作りに挑戦。

★今回は…

年長へ向けて、折り開く事に初挑戦!!!



導入

子ども達と、バレンタインデーについて話し合いました。

担任:『2月にドキドキする楽しい日があるんだけど、何か知ってる? ヒントは甘いお菓子だよ!』

子:『わかった! おひなさま!』
『ちがうよ! クリスマスだよ!』

子どもらしい発想が出て大笑い。
最後は“大好きな人に気持ちを伝える日”とみんなで共通理解しました。



幼保小のつながりについて

- ・自分の大切な人に、大好きな気持ちやありがとうの気持ちを伝えられるようになる。
- ・折り紙を用いて、空間認知能力を養う経験を積む
- ・はさみを用いて自分の作りたい形を自由に表現できるようになる。
- ・活動という遊びの中で、楽しみながら参加し、自分の作品に達成感や満足感を感じ、何事にも意欲的に取り組めるようになる。

第4ブロック 笹下保育園 2024年10月2日(水) 10時から11時 運動会に向けた活動 リレー

課題

運動会競技。あこがれだった、年長児の「2周リレー」。ただ2倍走るだけではないことに気付く。



色々なチームでリレーをしてきたが、子どもたちが運動会でのチームを話し合って決めていったことでより楽しくなってきた。

これから運動会に向けてこのチームで、目標のためにどうしたらよいのか。

「2周リレー」をするには、ルール、決まり事をちゃんとやらないと、ぶつかったり危ないことがあることもわかった。

年長だけが挑戦できる「2周リレー」は、ただ走るだけではない。

話し合い

リレーに対する思いを、個々の子どもたちの主体性を尊重しつつ、お互いを認め合うまでの展開。



クラス全体で今までの事を話した後、チームでの作戦会議ができるようにする。

それぞれのチームで「バトンを後ろ向きでもらえるようにする」ということや「去年の年長が声を出してバトンを渡していた」などの意見を出し合い、それを実際に試してみた。バトンの渡し方がうまくいかないがどうしたらよいのか、みんなで考えたりもしていた。

チームで話をしていくうちに友だちと気持ちが一つになっていき、自然と円陣を組んで「勝つぞ」と声を出す姿も見られた。

リレー

話し合った成果は、果たして役に立ったのか。みんなの気持ちはどう動いたのか。



自分たちで考えた作戦を実際に使ってリレーをしていった。始める前までは作戦を覚えていたが、始まると熱中しすぎてそれを忘れていく子が多かったので、もう一度確認してからできるようにする。2回目は作戦を思い出し、話して決めていたことができていた。

チームとして考えていたことができたことで子どもたちの満足感が伝わってきた。これからも子どもたち主体でどのようにしていくのかを決めていき、友だちとの関係を深めながら、自分を肯定的にとらえ、意見を伝えられるようにしていきたい。

第5ブロック キッズガーデン横浜最戸

2024年10月22日(火)
10:00~11:00

3歳児 サーキット遊び

限られたスペースを活用し、室内でも体を動かせる工夫をしています。
個々の発達に合わせた援助を行いながら、でこぼこの平均台やマット、鉄棒などを
組み合わせて子どもたちの「できた!」を大切に、挑戦する力を育てています。

4歳児 プレップ活動

“キッズプレッププログラム”という会社独自のカリキュラムと教材を保育の中で活用しています。
今回のテーマはむしさがし。図鑑を見ながら自分で決めた虫の特徴を調べて絵に描いてみたり、
実際の虫を想像しながら粘土で作り、最後はみんなの前で発表してもらいました。
日々の保育の中で、色や形、特長を捉えながら、自由に表現できる環境を作るようにしています。



難しい字は「ひらがな表」を
見ながら書いてみるよ!

5歳児 バケツ稲の収穫

今年度は年間を通し、バケツ稲の育成に挑戦しました。
子どもたちの「すごい」「どうして?」「おもしろそう」という気付きをどう深めていくか、小さな声に耳を傾けながら、その過程を大切にしてきました。
当日は、収穫後に稲干しで使用するカラス除けを作ることになりました。「なんのために?」と子どもたちで考え、一生懸命育てたお米を守る為、作成に励みました。
子どもたちの「興味・関心」「思考力」「協同性」「達成感」など10の姿へと繋がる育ちを意識した取り組みを充実させています。

5月:土作り・田植え



6~7月:苗の移し替え・案山子作り



グループで意見を出し合い
まずは完成図を作成♪
何事にも見通しを持つことは
とっても大事!



10月:収穫・稲干し



活動報告④ 公開授業研究会

第1ブロック 芹が谷南小学校

2024年11月29日（金）13:40～14:25

「くじらぐも」～ふれあいDayで音読発表会をして、たくさんの人に見てもらおう～

【公開授業の内容】

芹が谷南小学校では、12月に「ふれあいDay」といって日頃の学習の成果を、お家の方、地域の方、異学年の友達に見てもらう日があります。1年生はふれあいDayで「くじらぐも」の音読発表会を行います。今回の公開授業では、発表に向けて、登場人物がくじらぐもに乗って空の旅をしているときに、どんな会話をしているのか想像している授業、想像していることを友達と伝え合い発表する授業を行いました。

【1年1組】

1年1組では、前時にくじらぐもの上で子どもたちがどのような会話をしているのか想像をし、本時では想像したことを友達に伝えあう活動をしました。二人一組のペアになり、想像したことを伝え合いました。話し方を意識して伝え合うことができました。最後には一人ずつ付箋に書いたことを発表をしました。全員が前に出てみんなの前で発表をすることができました。

【1年2組】

1年2組では、くじらぐもに乗って空の旅をしているときに、登場人物が『くじらぐもに乗った感想』はどんなことか、『空から見えるもの』は何かという視点に沿って想像をしました。『くじらぐもに乗った感想』では、体育着を着た自分の絵を大きくくじらぐもに貼りながら、一人ずつ発表をしました。『空から見えるもの』の発表では、ワークシートに想像したことを書き、次時に伝えあいました。



第2ブロック 下野庭小学校 幼保小公開授業の様子

1年国語「じどう車くらべ」



「じどう車くらべ」を読み、じどう車ずかんをつくろうとめあてをもち、学習しています。みんなで一度読んでから、本時ではクレーン車の“しごと”と“つくり”をプリントにまとめました。

情報交換会「幼保小部会」にて

〈園の先生方から〉

・小学校入学に向けて、個別級を検討している保護者への対応を
どうしたらよいか。

⇒判定はできないので、集団活動において子どもが困らないかを

保護者の気持ちも汲みながら考える。

・困ったこと、思ったことを伝えられるようにして入学させたい。

〈小学校から〉

・学習の中で、タブレットを有効活用している。

・読書記録アプリ(yomumo)を利用し、読書を楽しんでいる。

〈全体〉

・給食、アレルギーについては入学説明会にて養護教諭と相談。

・園の時より学校では保護者と話をする機会が少ない。

第3ブロック 港南台第一小学校 2024年10月31日（木）5校時

1年生3クラス、2年生2クラス、5組の授業公開をして、協議会（意見交換）を行いました。

1年生

○算数「たしざん」

繰り上がりのあるたし算の加数を分解して計算する方法を考えました。

○音楽「まほうのど」

それぞれの伴奏の雰囲気や速度を感じて演奏しました。

○国語「くじらぐも」

くじら雲に乗って空の旅をする子ども達の様子を想像し、自分が考えた会話を付け加えて音読しました。



2年生

○図工

「ならべて つんで」

紙コップの特徴を生かしてを並べたり、積んだりすることを楽しみました。

○道徳「規則の尊重」

みんなで使うものを大切に、周りに迷惑をかけないようにすることの大切さを考えました。



5組

○体育「鉄棒」

個に合わせたためあてに応じたぶら下がりや足抜き回り、前回りに挑戦しました。鉄棒カードを使って、できたらすぐに合格シールを貼り、できた喜びが感じられるようにしました。

協議会（意見交換）

- ・学年によって、授業方法の違いを感じた。実際の授業の様子を見ることで、就学前に自分の意見を言うことや表現する大切さを感じた。
- ・保育園や幼稚園では、自分達で話し合う「サークルタイム」があるので、小学校でも、もっと話し合って活動を深めていきたい。

第4ブロック 南台小学校 11月8日（金）5校時 13:00~14:25

- ・国語「ことばを たのしもう」（光村図書 1年）

《学習のねらい》 ○詩と早口言葉を楽しみ、言葉の豊かさに気付く。

ペアで声を合わせて、いろいろな読み方で音読を楽しむ様子が見られました。リズムよく読むことができたペアは、前に出て音読をしました。



最後は、みんなで声を合わせて音読しました。何回も繰り返し読むことで、自信をもって音読発表をすることができました。



音読の工夫を確認して、いろいろな読み方で音読をしました。

- ・ゆっくり ・はやく
- ・大きく ・小さく
- ・たかく ・ひくく
- ・げんきよく
- ・やさしく
- ・ひとりで ・みんなで



授業・幼保小のつながりについて
・みんなで何かを行う経験をしてきていると思うので、これからも積み重ねていきたい。
・語彙を増やしたり、言葉のまとまりを意識して音読したりできるようにしていくことが大切。
・ただ音読するだけでなく、工夫を加えていくことができるようにしていきたい。

第5ブロック 桜岡小学校2024年12月19日（木）4校時 11：30～12：15

単元名：『はたらく車の「しごと」と「つくり」のすごさを「ぼく・わたしのお気に入りじどう車ずかん」をつくって ほいくえんのもだちにつたえよう』

国語「じどう車くらべ」（光村図書1年）

＜学習のねらい＞

○自分が紹介したい自動車の「しごと」と「つくり」に気をつけて資料を読む。

○同じ自動車を選んだ友達と協力しながら、「じどう車ずかんカード」を作る。



まずは、自分でタブレットの資料を読んでみるよ。



次に、同じ資料を読んだ友達と、「しごと」と「つくり」の確認をするよ。



最後に、グループの友達と、「じどう車ずかんカード」にどのように書いたらいいか、確認しながら、カードを完成させるよ。

最終板書



授業・幼保小のつながりについて

- ・1年生がタブレットを活用した授業に取り組むことができていた。子ども達の順応性の高さに驚いた。
- ・「じどう車ずかんカード」の作成がすぐにできた児童は、資料の言葉をそのまま書き写すのではなく、資料を見て、自分の言葉で書き表すことを目指しても良いのではないかな。
- ・自分で教材を選択し、自由進度で学習を進めていくことで、一人ひとりが自分の思いや願いを大切にでき、学校生活に意欲的に取り組むことができる一助になる。

成果と課題 来年度に向けて

- 健やか子育て講演会
講演会のテーマは保護者・職員共に好評だったが、保護者がより参加しやすい開催方法や周知方法を引き続き検討していく。
- ブロック交流会
施設の場所を超えて、実践を共有し合ったり情報を交換できたことがよかった。次年度も引き続き交流会を継続していく。
- 公開保育・公開授業
 - ・卒園児の成長を感じ、幼保小の連携の大切さを改めて感じた。
 - ・園と小学校の活動から、学びの連続について考える機会となった。
 - ・スタートカリキュラムの見直しや共有についての課題